

## 教育②(子供の学習指導)

### 取りまとめ

---

「学校を核とした地域力強化プラン」(一部)(文部科学省所管事業)

「補習等のための指導員等派遣事業」(文部科学省所管事業)

「帰国・外国人児童生徒等教育の推進」(一部)(文部科学省所管事業)

「理科教育等設備整備費補助等」(一部)(文部科学省所管事業)

- ・ 教員を補助するサポートスタッフを手当てする事業は、外国人児童生徒の増加など学校を取り巻く状況の変化や、教員に過度の負担が生じているなどの状況に応じて、学校の教育力を向上させること等を目的としており、事業の評価を適切に行うため、それぞれの事業の成果目標を明確に設定すべきである。
- ・ 理科教育等設備整備費補助等においては、理科室で観察や実験を行う授業を週1回程度実施という現在の成果目標を見直し、事業の目的に沿った適切な成果目標を設定すべきである。
- ・ それぞれの事業の間の連携をしっかりと行い、できるだけ節約して重複を排除するとともに、事業間の資金配分については、学校の教育力の向上等の目的を達成するために、最も効率的な形で行われるべきである。
- ・ 事業の学校現場における実態把握が重要であり、実態把握をしたうえでPDCAを回していくべきである。